

新橋ロータリークラブ会長賞

環境と小動物を守る

御成門小学校 金子 瑞穂

今、地球上には、絶滅したものや絶滅寸前の動物がたくさんいます。私は、そんな動物が絶滅してしまった理由の一つは、環境破壊だと思います。人間どちがう自然界の動物は、他の動物と複雑なつながりをもつて生きていることがわかりました。そのため、一種類の動物の絶滅がそれとつながりのあるほかの動物の絶滅や、周辺の自然環境破壊につながることも少なくありません。また、たくさんの動物が絶滅していくような環境は、人間にもよくないことも、まちがいありません。このまま人間が水や木を伐採していくと人間以外にもえいきょうをあたえるのではないかと思います。今、世界各地で絶滅のおそれがある小動物を保護し、すみやすい環境で小動物を復活させるための活動が行われています。なかには、絶滅寸前の状態から復活した動物もいます。私は、このような活動を続けて、今絶滅寸前の小動物をどんどん守りあげてほしいと思います。

今、人間の努力で人工的に繁殖させることができました。

ンダは、中国西部から南西部にかけての山岳地帯（高くけわしい山々）に生息しています。森林の伐採や毛皮を目的とした狩猟（狩り）で数が減り野生のパンダは、千六百頭くらいしかいないと考えられています。今、人々は、他の動物などを殺して洋服などにしていますが羊などの身になると、人々は、とてもひどいことをしているんだなと思います。私は、このような動物の毛を使わない製品があることを知つてこれを、もつと広げてほしいと思いました。

また今は、地球温暖化がすすんでいます。そのえいきょうで、今一番絶滅しそうな動物は白熊です。北極に多い白熊は、子育てやくらしていく場所が少なく、えさをとれる場所も少くなりました。私は、保護をする人々が活動を続けていけば、動物を守つていけるのではないかと思いました。

だから今、私たちができることは、水や電気のむだづかい、物を大切にしていくことだと思います。そうすれば、地球温暖化の原因CO₂を減せると思います。また、これが実現できるよう世界で協力しみんなでCO₂のことについてがんばりたいと思いました。